



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月30日

福

上場会社名 株式会社正興電機製作所 上場取引所
 コード番号 6653 URL <http://www.seiko-denki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福重 康行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 田中 勉 (TEL) 092-473-8831
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	4,921	0.8	199	△15.4	182	△32.9	146	△42.6
25年12月期第1四半期	4,881	2.4	235	△11.1	271	△6.3	255	0.3

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 164百万円(△50.8%) 25年12月期第1四半期 334百万円(8.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	12.38	—
25年12月期第1四半期	21.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	17,416	5,408	31.1
25年12月期	14,756	5,308	36.0

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 5,408百万円 25年12月期 5,308百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成26年12月期の配当予想額については、未定です。

3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,020	△6.2	80	△10.6	50	△70.9	30	△81.1	2.54
通期	17,300	4.6	500	86.9	450	19.3	350	2.7	29.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	11,953,695株	25年12月期	11,953,695株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	135,852株	25年12月期	121,951株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	11,828,269株	25年12月期1Q	11,832,136株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開始時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注意事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による景気回復策や日銀の金融緩和策により株高や円安が進展するとともに輸出環境や企業収益の改善が見られるなど、景気回復の兆しが見られました。一方で円安による原材料価格の上昇や電気料金の値上げ、平成26年4月の消費税増税等による個人消費低迷の懸念と、中国をはじめ新興国経済の減速など世界経済の下振れリスクもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは中期経営計画（CHALLENGE SEIKO IC 2014）の基本方針である『グループ総合力を発揮できる経営基盤を構築し、社会インフラ事業を中核とした高収益企業への変革を目指す』のもと、厳しい外部環境にも耐えうる経営基盤の構築を加速させるため3つの戦略（①事業戦略の推進 ②コスト構造改革 ③組織構造改革）を柱とした三位一体の構造改革に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高は5,934百万円（前年同四半期比 75.0%増）、売上高は4,921百万円（同 0.8%増）となりました。

損益につきましては、営業利益は199百万円（同 15.4%減）、経常利益は182百万円（同 32.9%減）、四半期純利益は146百万円（同 42.6%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(電力部門)

電力会社の設備投資抑制などの影響により低調に推移しましたが、リプレース・メンテナンス市場に注力してまいりました結果、受注高は 960 百万円（前年同四半期比 31.9%増）、売上高は 1,368 百万円（同 12.8%減）となりました。

(環境エネルギー部門)

環境・省エネ関連や道路設備向け受配電システム等が堅調に推移し、受注高は 4,016 百万円（前年同四半期比 122.8%増）、売上高は 2,759 百万円（同 7.6%増）となりました。

(情報部門)

受託開発やASPサービス関連は堅調に推移いたしましたが、港湾関連システムの取り込み遅れにより、受注高は 307 百万円（前年同四半期比 22.0%減）、売上高は 261 百万円（同 8.5%増）となりました。

(その他)

産業関連の設備投資の抑制や厳しい価格競争が続く中、サービス部門において環境・省エネ設備関連の取り込みなどにより、受注高は 650 百万円（前年同四半期比 39.6%増）、売上高は 532 百万円（同 4.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比較して 2,602 百万円増加の 12,334 百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が 1,337 百万円増加したことや現金及び預金が 1,242 百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比較して57百万円増加の5,082百万円となりました。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比較して2,529百万円増加の9,598百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,222百万円増加したことや短期借入金が1,205百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比較して31百万円増加の2,409百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比較して99百万円増加の5,408百万円となりました。これは主に、利益剰余金が剰余金の配当により59百万円減少したものの、四半期純利益の計上により146百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、現在のところ、平成25年12月期決算発表時(平成26年2月19日)の予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,389	2,632
受取手形及び売掛金	6,553	7,891
有価証券	70	106
商品及び製品	153	156
仕掛品	1,102	1,016
原材料	246	258
その他	235	284
貸倒引当金	△21	△13
流動資産合計	9,731	12,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,455	2,425
その他(純額)	788	782
有形固定資産合計	3,244	3,208
無形固定資産	164	222
投資その他の資産		
投資有価証券	1,539	1,577
その他	77	75
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,615	1,651
固定資産合計	5,024	5,082
資産合計	14,756	17,416
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,022	4,245
短期借入金	3,053	4,259
未払法人税等	50	32
賞与引当金	-	194
工事損失引当金	4	0
その他	938	866
流動負債合計	7,069	9,598
固定負債		
長期借入金	356	356
退職給付引当金	1,758	1,783
その他	262	268
固定負債合計	2,377	2,409
負債合計	9,447	12,007

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323	2,323
資本剰余金	1,640	1,640
利益剰余金	1,287	1,374
自己株式	△52	△58
株主資本合計	5,198	5,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196	213
為替換算調整勘定	△86	△84
その他の包括利益累計額合計	110	128
純資産合計	5,308	5,408
負債純資産合計	14,756	17,416

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	4,881	4,921
売上原価	3,998	4,120
売上総利益	883	800
販売費及び一般管理費	647	601
営業利益	235	199
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	40	-
貸倒引当金戻入額	5	13
その他	5	4
営業外収益合計	52	18
営業外費用		
支払利息	11	10
為替差損	-	16
その他	4	9
営業外費用合計	15	35
経常利益	271	182
税金等調整前四半期純利益	271	182
法人税、住民税及び事業税	17	31
法人税等調整額	△0	4
法人税等合計	16	35
少数株主損益調整前四半期純利益	255	146
四半期純利益	255	146

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	255	146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	16
為替換算調整勘定	△22	1
その他の包括利益合計	78	18
四半期包括利益	334	164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	334	164

(3) 四半期連結財務諸表に関する注意事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力 部門	環境エネ ルギー部門	情報 部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,568	2,563	240	4,372	509	4,881	—	4,881
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	5	46	51	196	248	△248	—
計	1,568	2,569	286	4,424	706	5,130	△248	4,881
セグメント利益又は 損失(△)	54	180	10	246	△10	235	—	235

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、汎用電気品等の販売であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力 部門	環境エネ ルギー部門	情報 部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,368	2,759	261	4,388	532	4,921	—	4,921
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	34	101	135	275	410	△410	—
計	1,368	2,793	362	4,524	807	5,331	△410	4,921
セグメント利益又は 損失(△)	27	181	△9	198	0	199	—	199

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、汎用電気品等の販売であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。